

XJ@IRIS 評価版では以下のことが制限されています。

- 1 . ライセンスキーの有効期間は 2005/09/30 までです。  
ライセンスキーは 1 つだけ発行しすべてのユーザが使います。  
このライセンスキーはひとつの LAN で 1 台の PC しか使えません。
- 2 . テーブルウィザードで要素の JDBC データ型は  
BIGINT, VARCHAR, CHAR しかサポートされません。
- 3 . レコードモデルで comp 要素の JDBC データ型も  
BIGINT, VARCHAR, CHAR しかサポートされません。
- 4 . ビルドでレコードモデルによりレコードの java ファイル  
を生成する時に、すべてのレコードモデルの tablerecord の  
個数は 12 まで、viewrecord の個数は 6 までです。
- 5 . ウィザードでビジネスオブジェクト名は xinjiang に固定  
されています。
- 6 . テーブルウィザードの個数は 12 まで、  
ビューウィザードの個数は 6 まで、  
絞込みウィザードの個数は 2 まで、  
ログインウィザードの個数は 2 まで、  
分類ウィザードの個数は 4 まで、  
帳票ウィザードの個数は 2 までです。